

2重サッシ導入による窓性能の向上で、既存ビルのさらなる省エネ化・新たな付加価値を創造した取組み

野村不動産マスターファンド投資法人

【住所】東京都新宿区西新宿八丁目5番1号

【URL】<https://www.nre-mf.co.jp/>

(主な取組み内容)

保有物件において、2050年カーボンニュートラルを目指しており、GHG排出量削減のための各種省エネ施策を推進していく。

①保有物件への2重サッシ導入

2022年2月、保有物件である野村不動産四ツ橋ビルに2重サッシを基準階全フロアに導入した。この2重サッシは「既存建物をダブルスキン化し、CO2削減に貢献する」をコンセプトに開発（トヨタ自動車(株)と(株)デバイス）されたインナーガラス。野村不動産グループでは2014年から試験導入を行い、ユーザー視点でのフィードバックを行うことで、その開発に貢献してきた。

②既存ビルのガラス交換の課題解決への貢献

既存ビルへのガラスの入れ替えにおいて課題となっていた大規模かつ長期的な工事や、コスト負担、テナントへの配慮について、この2重サッシの導入により、工期の短縮化やコストの低減を可能としたことで、既存ビルのガラス交換のハードルを下げることを可能とした。

③同業他社への普及

本取組を前例として、ビルオーナーとテナントの双方に「CO₂削減やランニングコスト削減」「温熱・音環境改善による快適性の向上」「空調設備更新時のコスト削減」「短期間での設置」「シンプルな形状で既存内装デザインへの影響が少ない」というメリットを広く知ってもらうことで、自社保有物件だけでなく、同業他社の既存物件への導入につながる可能性がある。



建物外観



2重サッシ導入後